

がまさおり 議会 だより

9月市議会定例会

一般質問…ここが論点	2 ~ 6
議決された主な議案	7 ~ 10
平成 24 年度一般会計決算 256 億 7,744 万円	
委員会通信	11
委員会の行政視察報告	
議会日誌、12 月定例会予定	12

NO.
2013.11 79



蒲郡市民病院祭に勢ぞろい！

9月定例会

一般質問…ここが論点

9月市議会定例会中、4日、5日、6日の3日間で、市政全般について17人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、9月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただけます。また、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。発行・掲載はいずれも12月上旬の予定です。

また、ユーストリームライブ中継と録画放映も実施していますので蒲郡市議会のホームページ(<http://www.city.gamagori.lg.jp/site/gikai/>)からご覧ください。

喚田孝博（志誠クラブ）



蒲郡市観光協会のあるナビテラス

他の観光協会では、法人化により商標登録や酒類販売などの資格を得ている。蒲郡市観光協会の法人化についての考えは、法人化への検討は必要と考え、蒲郡市観光協会で検証中である。

観光振興について

答 蒲郡温泉地区で建築が可能になる建物は、飲食店と土産物店で、平成26年4月から運用予定である。

困難を抱える子ども・若者支援について

全線開通だが、当面は交通量調査を行い、渋滞箇所を把握し、中央バイパスの4車線化や県道芦谷蒲郡線の整備促進などを図りたい。

防災訓練の実施時期と避難方法は

総合相談窓口の設置に向けた取り組みは、また若者サポートステーションとの連携はどうか。

答 窓口をどこに置くかなど関係部局と検討している。義務教育終了後の社会復帰や就業支援等貴重な機関として中学校との連携をより深めていきたい。

答 25年の開催は11月17日日曜日に実施する予定だが、実施時期は固定することなく考えたい。自動車による避難には交通渋滞など大きなリスクがあり、お互い助け合って徒步での避難をお願いしたい。

インター・エンジ
完成後の渋滞対策は

広中昇平（自由クラブ）

国道23号蒲郡バイパス
西部区間が開通すると、

2つのインター・エンジから車が流入し、市内で渋滞が予想されるが、その対策について伺う。

答 一番の解決策は、国道23号蒲郡バイパスと国道247号中央バイパスの

ラグーナビーチの
有効活用を

鈴木貴晶（自由クラブ）

ラグーナビーチでジエ

ツトスキーダイバーチでジエラグーナの食材を使ったバーべキューなど、施設の活用を積極的に宣伝していく必要があるのではないか。

昇龍道プロジェクトと
蒲郡市の関わりは

答 ビーチのロケーション、マリンスポーツや海浜でのイベント利用は、知られていない面もあり、もつと宣伝したい。イベント開催の要望があれば、愛知県や蒲郡海洋開発株式会社と調整し、支援していきたい。



大塚海浜緑地（ラグーナビーチ）



糖尿病専門医の優先的な確保を

青山義明（自由クラブ）

答 外国人客誘致を進めるための課題、海外へのプロモーション、おもてなしの心と受入環境のレベルアップを図り、海と温泉・美食・アミューズメントの総合観光地を目指したい。

尿病専門医を獲得すべきと考えるが、市の考えは。

答 糖尿病専門医の常勤化は最優先課題と考えている。医局への医師派遣の依頼に市長も同行して積極的に医師の獲得に努めたい。

問 専門医の不在により市内の開業医は糖尿病の指導入院を市外の病院に紹介しており、その入院患者のほとんどが蒲郡市民だと聞いて驚いた。優先的に糖

答 市民にとってもわかりやすく、市民病院にとっても場所がわからずに救急外来で受診する市民が減少することは大切である。市の考えはどのようか。

問 夜間診療所の定点化は医師会との協議事項について

答 夜間診療所の定点化は医師会との協議事項について

問 将来の子どもたちに負担を先送りしないための市債残高10%削減につい

答 医師会役員だけでなく会員の方にも夜間診療所の定点化等の理解と賛同が得られるまで時間をかけて協議を進めていきたい。

問 市長マニフェストの達成状況は

答 鎌田篤司（自由クラブ）



東三河広域連合のパンフレット

東三河広域連合に対する蒲郡市の考えは

答 広域連合を設立しないでいるが、県外からの実績は月1件程度ある。

答 分娩制限解除後、周辺地域からの利用調査はしていないが、県外からの実績は月1件程度ある。

災害時におけるペット救護対策は

答 7月25日に商工会議所から設置の要望書が提出された。その他の設置基準も満たしていると確認できたので、8月30日に市長が名古屋法務局に出向き、要望書を提出した。設置されるかどうかの判断は法務省にゆだねられている。

問 計画実現に向けて、今後市が目指す政策は

鈴木基夫（自由クラブ）

答 8月20日に環境省が災害時ににおけるペットの救護対策ガイドラインを発表した。今後の市の対応は、ガイドラインには、飼い主の平常時からの備えに対して、自治体も必要な情報提供や意識啓発の実施が必要であると書いてある。まずは市民への啓発が重要であると考えている。

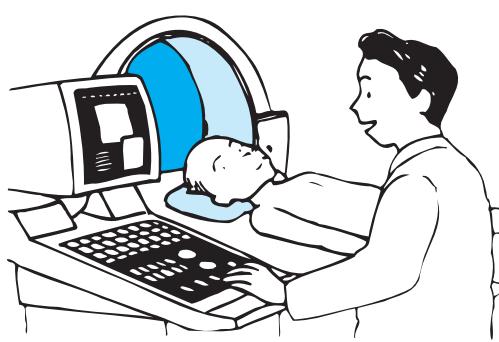
登記事項証明書等発行請求機の設置を

伊藤勝美（公明党）

答 各自治体単独で課題解決に取り組むには限界が予想されるものもある。設立されると東三河8市町村による広域連携の場が、広域協議会から広域連合に移行すると考えている。



災害時における対策が必要なペット達



問 ヘルスケア計画の策定に向けた取り組みを行っているが、その中でつちかつた企業との人脈を当市と連携して医師確保につな

答 ヘルスケア分野の企業や研究機関の誘致を図るとともに、ものづくり企業をはじめ異分野企業の医工連携等による企業の新規参入支援等を行う。医療を中心としたヘルスケア分野の企業や医療機関などの集積化を図っていきたい。

問 げていく考えはあるか。
答 企業が有する医師や大規模等を生かして、市民病院だけでなく市として医師協力を要請して、情報提供につなげていきたい。

問 25年4月に障害者の雇用率が引き上げられたと聞くが法律の概要は。

答 障害者雇用について

答 市民会館のレストラン運営を指定管理者の募集要項に含めた理由は。

問 市民会館の指定管理者選定について

新実祥悟（自由クラブ）

問 来本健作（無会派）

答 市内墓地・靈園の現状はどのようか。

答 現在、市民会館のレストラン部分はレストラン東海が運営しているが26年度以降の存続の意思がない。今後も利用者の利便を図るため指定管理者の自主事業として喫茶や食事等を提供するという内容とした。

問 市営霊園の設置について

東三河各市で方針は定められていない。他市の状況を見て蒲郡市も方針を作成したい。

問 尾崎広道（自由クラブ）

問 市内墓地・靈園の現状はどのようか。

答 市内には墓地が133か所。靈園の設置はしていない。

問 雨水排水計画について

東三河では豊橋、豊川、新城が設置し、西三河でも3市が設置している。

問 排水対策は。

答 新城が設置し、西三河でも3市が設置している。

答 以上の大豪雨や高潮が起きているため今後検討したい。

問 形原町旧海岸線地区の排水計画はないが最近想定

NPO法人と避難誘導

問 避難について

問 避難について

問 避難について

街区内案内板の設置等の協定を準備している。その協定により約10か所の案内板の設置を検討中である。

問 市内の旅館やホテル等を避難施設にすることを検討してはどうか。

答 生同業組合蒲郡支部と「大規模災害時の復旧過程における宿泊施設の一時使用に関する協定書」を締結しているが、津波の際にも避難施設として使用できるよう見直しを協議している。

問 岡崎市の避難誘導街区案内板



大竹利信（公明党）

災害時要援護者の避難対策は

西尾市では災害発生直後に、一般の避難生活が困難な高齢者や障害者等の要援護者を学校等の避難所を経由せず直接福祉施設で受け入れできる福祉避難所の開設に向け体制作りを進めている。本市の状況は。

答 蒲郡市では、まず指定された必要に応じて災害対策本部が選定した福祉避難所に避難していたところに移ることになっている。災害時の混乱の中で直接受け入れは難しいと考えるが、西尾市を参考に福祉施設と協議していきたい。

認知症の予防について

認知症早期発見のため「物忘れ相談プログラム」を導入してはどうか。

このプログラムは簡単に短時間で診断が可能という認識はしている。導

市民の足確保に工夫をしている。必要に応じていろいろな方法を組み合わせるべきと考えるが市の考えは。

本市とは規模が異なるが、地域に合わせてさまざまな運行方式を採用している点は参考にしていただきたい。金額設定についてはいろいろな方式があると考えるので地域公共交通会議で多角的な検討をしたい。

まことに運行方式を採用している点は参考にしていただきたい。金額設定についてはいろいろな方式があると考えるので地域公共交通会議で多角的な検討をしたい。



入については今後の状況や効果の検証、導入費用等からも検討していきたい。

問 日恵野佳代（無会派・日本共産党）
巡回バスなど
市民の足の確保は

文教委員会で視察した秋田市では、68歳以上の市民が百円で乗車できる高齢者コインバス事業に加え、誰でも百円で利用できる中心市街地循環バス、路線バス、中心部から離れた地域にマイタウンバス、ジヤンボタクシー、予約制乗り合いタクシー等を走らせ



秋田市のマイタウンバス

れるので、市民に喜んでもらえると考えている。

稻吉郭哲（自由クラブ）

太陽光発電普及の検討について

公共施設の太陽光発電システム設置の予定は、公共施設の新設や建て替え時に可能な限り設置する予定である。

太陽光発電システム設置を希望する市民全員に予算を増額する考えは。

問 春日浦の住宅地と事業用地について
答 住宅地の販売促進について伺う。

西三河でポスティングチラシ配布他、市職員が企業回りをする際にPRポスターの掲示等を、お願いしていく。販売促進を図るために、不動産業者と協定を結ぶ手続きも進めている。

問 蒲郡市長と西尾市長で蒲郡市長と西尾市長で県知事に、支援要望をしていただいたが、今後、県の補助金がなくなつた場合は、市はどうにしていく考えか。

問 名鉄西尾・蒲郡線の存続支援について
答 牧野泰広（自由クラブ）



形原町春日浦の住宅地

答 運行が確定している27年度までは、現在と同額の負担金ならば継続していきたい。廃線になれば沿線地区の衰退が予想され、市としても大きな損失と考える。市民の理解が得られる限り補助をしていきたい。

県への補助金要望も続けていく考えである。

問 関する重要な不確実性が認められる」と注記があるが、市の認識を伺う。

答 蒲郡海洋開発株式会社から25年度は7月までの来場者が21万人増え、営業利益も当初の想定を上回り、このまま推移すれば25年度は利益が出る見込みと聞いている。市も継続して事業の運営がなされると考えている。ただ、債務超過等の問題はあり、全体的には、厳しい状況が続いていると認識している。

問 24年度分の収納率について伺う。

答 決算見込みで市税は約98%、国民健康保険税は約91%である。

問 収納率向上には現年度分を水際で収納することが効果的と考える。沖縄県南城市では、行政の縦割りを超えて納税等を促す市民サービスコールセンター事業を実施している。本市でも導入の考えはないか。

問 景観条例の制定について

答 景観の維持保全や眺望を確保するため、条例制定等に取り組む考えは。景観に関する啓発をする中で、地区の住民から景観に配慮したまちづくりをしたいという機運があり、同意が得られれば、条例制定等も考えたい。



公共施設のひとつ体育センター

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は



総務委員会で視察した市民サービスコールセンター

問 公共施設の更新は

答 蒲郡海洋開発株式会社との対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

答 行政職員が極端に減少している。比較的小ない事務量で大きな成果を上げられるものに限り進めるべきとの考えに基づき、検討をしていきたい。

柴田安彦（無会派）

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けしており、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けており、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けおり、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けおり、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けおり、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けおり、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けおり、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けおり、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けおり、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けおり、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

問 蒲郡海洋開発株式会社との24年度の経営状況報告書には「継続企業の前提

蒲郡海洋開発株式会社と市の対応は

柴田安彦（無会派）

竹内滋泰（自由クラブ）

市税等の収納対策は

問 公用車に有料広告を導入して自主財源に

答 公用車に有料広告を導入している自治体も多いが、蒲郡市でも導入する考えはないか。

問 市は追加支援の依頼を受けているのか。

答 追加支援を含む依頼を受けおり、主要株主との間で長期債務や追加支援について協議している。

柴田安彦（無会派）

問 地方公会計の取り組みについて

答 経済的にも合理的であれば取り組むべきと考えている。南城市的事業も研究をしていきたい。

松本昌成（公明党）

問 地方公会計の取り組みについて

答 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

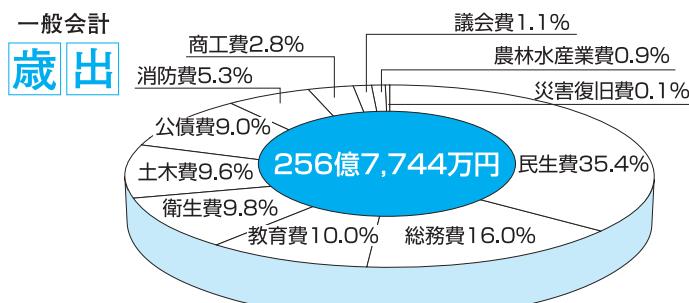
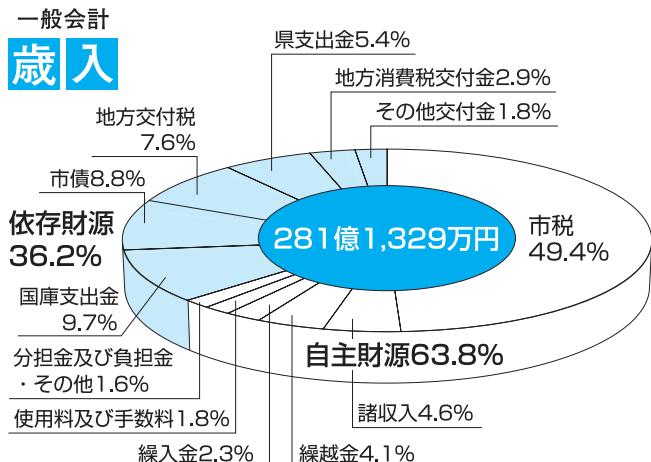
問 財務4表の広報がまごおりへの掲載も含め、公表時期を早めることはできないか。

答 委託業者と財務課で共同で作成しているため、公表時期の前倒しが可能か

平成24年度一般会計決算などを議決

9月市議会定例会は、9月4日から25日までの22日間の会期で開き、議案21件、意見書案1件、請願2件を審議しました。

平成24年度一般会計決算の認定など、その主な内容をお知らせします。



9月定例会
議案

平成24年度 決算

歳入 歳出

一般会計 281億1,329万円 256億7,744万円

特別会計 1,327億8,424万円 1,313億6,690万円

企業会計

水道事業	収益的	18億2,420万円	16億8,607万円
資本的	1億7,525万円	6億7,390万円	
病院事業	収益的	68億4,684万円	71億3,962万円
資本的	3億8,705万円	7億2,276万円	

※企業会計は、消費税を含んだ金額。

度比 104.7%でした。 一般会計の歳出は、前年 度比99.9%で、歳入は同 じでした。	●一般会計決算 歳出前年度比 99.9%	●特別委員会から 決算審査	平成24年度一般会計決算	
			委員からなる決算審査特別委員会（委員長松本昌成、副委員長広中昇平）を9月4日に設置し、13日及び17日から19日までの4日間にわたり審査しました。決算審査特別委員会での主な質疑は次のとおりです。	など12会計決算は、17人の委員からなる決算審査特別委員会（委員長松本昌成、副委員長広中昇平）を9月4日に設置し、13日及び17日から19日までの4日間にわたり審査しました。

問 生命の海科学館管理運営事業	答 任意のアンケート調査
来場者の地域別割合や年齢層は。また、来場者の声はどうのうか。	をしたところ市外からの来場者が7割を超える結果となつた。県内では豊川、名古屋、豊橋の順に多く、さ

特別会計決算(各会計別内訳)

	歳入	歳出	差引
國民健康保険事業	82億3,529万円	81億4,336万円	9,193万円
介護保険事業	52億243万円	51億7,665万円	2,578万円
後期高齢者医療事業	15億6,433万円	15億4,080万円	2,353万円
モーターボート競走事業	1,131億1,140万円	1,122億6,250万円	8億4,890万円
土地区画整理事業	20億5,400万円	18億7,463万円	1億7,937万円
公共交通事業	1億6,260万円	2,538万円	1億3,722万円
下水道事業	23億9,187万円	22億9,070万円	1億117万円
三谷町財産区	4,801万円	4,141万円	660万円
西浦町財産区	1,431万円	1,147万円	284万円

※決算認定…議会が会計年度の歳入歳出予算の執行実績である決算について、内容を審査した上で確認し、認定することであり、議決事項の1つです。

● 最近3か年のモーターボート繰出金

会計名	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
一般会計		0	0	0
特別会計	区画整理事業	2億円	8千万円	2億円
	下水道事業	6億円	6億2千万円	6億6千万円
企業会計	水道事業	0	0	0
	病院事業	12億円	13億円	14億円
合計		20億円	20億円	22億6千万円

● モーターボート競走事業
年間の売上額は651億5924万円で、前年度比16・4%の減、利用人員も2・5%の減となっています。

● モーターボート競走事業
が指摘されたものの樹勢が向上しているとの報告を受けている。

● 水道事業会計
経営収支の状況は、総収益は1億1885万円の純利益を計上し、当年度未処分利益剰余金は2億5846万円です。

● 病院事業会計
経営収支の状況は、3億2694万円の純損失を計上し、当年度未処理欠損金は115億5811万円に増加しています。

● 蒲郡駅前公共駐車場の使用料変更
(第63号議案)

平成25年10月1日から蒲郡北駅前公共駐車場及び蒲郡南駅前広場公共駐車場の使用料を変更します。入場分までごとに100円、以後30分までは無料、以後限金額を24時間までごとに1000円とします。

これらの駐車場の目的は駅への送迎や駅周辺店舗の短時間利用等です。それらに支障をきたさないことと利用促進を図るため、他市の駅前公共駐車場及び蒲郡駅周辺の民間駐車場の料金

● 蒲郡駅前公共駐車場の使用料変更
(第63号議案)

平成25年10月1日から蒲郡北駅前公共駐車場及び蒲郡南駅前広場公共駐車場の使用料を変更します。入場分までごとに100円、以後30分までは無料、以後限金額を24時間までごとに1000円とします。

これらの駐車場の目的は駅への送迎や駅周辺店舗の短時間利用等です。それらに支障をきたさないことと利用促進を図るため、他市の駅前公共駐車場及び蒲郡駅周辺の民間駐車場の料金



蒲郡南駅前広場公共駐車場

■ 請願

①巡回バスの運行を求める請願

提出者 清水芳卓氏
審査結果 不採択

②最適な市民の足確保策を求める請願

提出者 大場克海氏
審査結果 採択

(○内の数字は、請願番号)

● 蒲郡駅前公共駐車場の使用料を参考に両駐車場の使用料に上限金額を設けました。

■ 意見書

②定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費

国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣

(○内の数字は、意見書案番号。全会一致で可決されました。)



■ 陳情

○産子山マンション建築計画に関する陳情

提出者 産子山マンション建築計画を考える会
代表者 崎田晃爾氏
審査結果 聞きおく

○定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書

提出者 蒲郡市教員組合
執行委員長 大須賀繁弥氏
はじめ381名
審査結果 採択

その他の議案

● 教育委員会委員の任命

(第64号議案)

委員小田裕慈氏の任期が
25年9月30日に満了するこ
とに伴い、同氏を引き続き
委員に任命することに同意
しました。

● 市道の路線認定

(第66号議案)

市道竹ノ下東観瀬2号線
ほか2路線を路線認定しま
した。

● 水道事業会計未処分利益 　　剩余金の処分

(第68号議案)

水道事業会計未処分利益
　　剩余金2億5845万69
　　09円のうち、5千万円を
　　減債積立金に、2千万円を
　　利益積立金に、1億8千万
　　円を建設改良積立金に積み
　　立て、残余を25年度に繰り
　　返すことになりました。

に委員に選任することに同
意しました。

等を行うため、1億451
9万4千円で株式会社光建
設と工事請負契約が締結さ
れます。

委員山本博行氏の死亡に
伴い、壁谷権一朗氏を新た
に選任しました。

● 工事請負契約の締結 　　(旧蒲郡ふきぬき観光ホテ 　　ル建物解体工事)

(第65号議案)

旧蒲郡ふきぬき観光ホテ
　　ル及び旧従業員寮の建物の
　　解体やアスベスト撤去処分

■ 9月定例会で審議された議案の一覧

○条例の改正

⑯ 公共駐車場条例の一部改正

○決算

- ⑯ 平成24年度一般会計歳入歳出決算の認定
- ⑰ 平成24年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ⑱ 平成24年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ⑲ 平成24年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ⑳ 平成24年度モーターボート競走事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ㉑ 平成24年度土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ㉒ 平成24年度公共用地対策事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ㉓ 平成24年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
- ㉔ 平成24年度三谷町財産区特別会計歳入歳出決算の認定
- ㉕ 平成24年度西浦町財産区特別会計歳入歳出決算の認定
- ㉖ 平成24年度水道事業会計決算の認定
- ㉗ 平成24年度病院事業会計決算の認定

○補正予算

- ㉘ 平成25年度一般会計補正予算（第2号）
- ㉙ 平成25年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
- ㉚ 平成25年度モーターボート競走事業特別会計補正予算（第1号）

○同意

- ㉛ 教育委員会委員の任命
- ㉜ 固定資産評価審査委員会委員の選任

○その他

- ㉝ 市道の路線認定
- ㉞ 工事請負契約の締結（旧蒲郡ふきぬき観光ホテル建物解体工事）
- ㉟ 平成24年度水道事業会計未処分利益剩余金の処分

（○内の数字は議案番号。⑯～㉓は賛成多数で
認定され、それ以外は全会一致で可決・同意・
認定されました。）

■ 9月定例会で議決された平成25年度補正予算

(1) 嶄入歳出予算の補正

会計名	補正の主な内容	補正額	歳入・歳出予算の総額
一般会計 (第2号)	旧原山焼却場解体事業費 (2億4,090万円)	6億1,740 万円	261億2,519 万円
	リフレッシュパークみらいあ 時計塔設置工事費 (100万円)		
	竹島小学校教室ロッカーアクセス工事費 (1,750万円)		
	三谷中学校プール改修工事費 (5,800万円)		
	教育施設整備事業基金積立金追加 (3億円)		
介護保険事業 特 別 会 計 (第 1 号)	介護保険事業基金積立金追加 (1,200万円)	2,577 万円	54億3,117 万円
	国庫支出金等返還金追加 (1,377万円)		

(2) 債務負担行為の補正

会計名	補正の内容	期間	限度額
モーターボート 競走事業特別 会計（第1号）	場内接客サービス委託料	平成26年度	4,400 万円

委員会通信

委員会の行政視察報告

先進自治体の事例を学ぶため、7月と8月に議会運営・総務・経済・文教の各委員会が行政視察を行います。その概要をお知らせします。



視察でいさつをする議会運営委員（大津市）

県宝塚市と滋賀県大津市を視察しました。

宝塚市では、議会基本条例の運用面での課題などについて説明を受けたほか、予算・決算審査特別委員会の審査方法について意見交換を行いました。大津市では、平成25年6月から議会の会期を1年間とする通年議会を実施しており、課題や問題の対応策のほか、議会活性化の取り組みとして、議員の政策立案機能の強化と人材育成をめざし、地元の大学とパートナーシップ協定の締結について説明を受けました。

議会運営委員会 7月23日～24日

議会運営委員会は、兵庫

市では、男鹿みなど市民病院経営健全化計画について説明を受けました。横手市では、子育て情報を「元化したサイト「はぐはぐ」」の運営について伺いました。男鹿市では、高齢者コインバス事業について勉強しました。横手市では、バス等に百円で乗車できる



事業の説明を受ける総務委員（浦添市）

納率の向上や外部委託導入した際の経緯を伺いました。浦添市では、平成21年度より運用開始した市役所内の住民情報等を司る第5次総合行政システムについて説明を受けました。那覇市では、市全体の経営計画である第3次経営改革アクションプランの説明を受けました。

佐賀市では、子供の絵本に特化した本屋「ピピン」の誘致をはじめ中心市街地活性化の取り組みを勉強しました。佐世保市では、ハウステンボス経営再建との再生支援交付金の果たした役割をお聞きしました。大村市では、ボートレースの再生支援交付金の果たした役割をお聞きしました。



事業の説明を受ける経済委員（佐世保市）



事業の説明を受ける文教委員（米沢市）

文教委員会 7月30日～8月1日

南城市では、納税等を促す市民サービスコールセンターを設置しており、単純な納め忘れの解消による収

直方市では、産業振興をめざし策定した中小企業振興条例の内容を勉強しました。

文教委員会は、秋田県秋田市・男鹿市・横手市と山形県米沢市を視察しました。

秋田市では、外出支援のため、市内を運行する路線バス等に百円で乗車できる高齢者コインバス事業について勉強しました。男鹿市では、男鹿みなど市民病院経営健全化計画について説明を受けました。横手市では、男鹿みなど市民病院経営健全化計画について説明を受けました。横手市では、子育て情報を「元化したサイト「はぐはぐ」」の運営について伺いました。男鹿市では、地域課題解決のため市民が提案した計画に事業費を交付する「まちづくりプランナー創出事業」について説明を受けました。

●編集 議会だより編集委員会 ●発行 蒲郡市議会 ●〒443-8601 蒲郡市旭町17-1 ●TEL. 0533(66)1169 ●FAX.(66)1186

議会日誌

7月4日～10月4日

7月

- 8日～10日 総務委員会行政視察
- 16日 国道23号蒲郡バイパス 建設特別委員会
- 23日～24日 議会運営委員会行政視察
- 30日～8月1日 文教委員会行政視察
- 31日～8月2日 経済委員会行政視察

8月

- 22日 議会運営委員会理事会
- 26日 9月定例会招集告示
議案説明会
- 29日 議会運営委員会理事会
議会運営委員会

9月

- 4日～25日 9月定例会
- 17日 議会運営委員会
- 25日 議会だより編集委員会

10月

- 4日 議会だより編集委員会



傍聴席から見た本会議場

月4日（水）から開かれます。詳しい日程は、11月28日

12月市議会定例会は、12月予定です。

開会日・日程は

（木）に開かれる予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所7階の議会事務局で手続きをしてください。

また、本会議の日程と一般質問の内容は、市役所のロビーや市議会ホームページでもお知らせします。

議会だよりは点字版とテープ版も発行しています

議会だよりは、目の不自由な方向けに、点字版とテープ版を発行しています。点字版は、点訳グループ「あい」の皆さん、テープ版は、点訳グループ「あい」の皆さん、テープ版は、ボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で発行されています。また、議会だよりは、河津駅、名鉄蒲郡駅のほか市民病院や市立図書館にも置いてあります。なお、インターネットでもご覧いただけます。



今年の夏は、市民生活にも影響ができるような記録的な酷暑と水不足に悩まされました。季節は実り豊かな秋となり、行楽に読書、スポーツと皆さんには、どんな秋を満喫されているでしょうか。スポーツといえば、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催が決定いたしました。蒲郡市は、パラリンピックのセーリングチームが練習の場としており、今後一層の活躍を楽しみにしたいと思います。7年後に向けて、市民の中からもオリンピック選手が、誕生することを期待したいものです。

また市民一人一人が、スポーツに親しみながら健康づくりに取り組み、「メタボ県下ワースト1位」の汚名を返上することができるようになりたいものです。

議会のことば－請願

請願は、国民が要望を官公署などに申し出る行為で、国民に認められた権利の一つです。

住民が地方公共団体の事務などについて希望・要望がある場合、議員の紹介によって、議会に対して請願書を提出することができます。

請願書には、日本語で請願の趣旨、提出年月日、請願者の住所・氏名を記載押印し、紹介議員が署名または記名押印して議長に提出します。

提出された請願は、関係する委員会で審査の後、その審査結果に基づき、本会議で採択すべきか不採択すべきか結論が出されます。

本市議会9月定例会において「巡回バスの運行を求める請願」と「最適な市民の足確保策を求める請願」が提出され、総務委員会及び本会議で審査されました。